

べいあっぷ グリーン・マリアー



【企画】 港区ベイエリア・パワー・アッププロジェクト
みどりのあるまちづくり分科会
【発行】 港区芝浦港南地区総合事務所まちづくり課
〒105-8516 東京都港区芝浦一丁目16番1号
TEL:03-6400-0017 FAX:03-5445-4590
発行年月:令和2年(2020年)3月 刊行物発行番号:2020021-2465

芝浦アイランド
まち歩きルート

スタート

ゴール

●歩行距離 約2キロ ●所要時間 約1時間45分

1 プラタナス公園
「プラタナス」
アイランドの既存樹、移植してこの位置にきました。

2 北側外周「カクアザジサイ」
「ハニバタゴクワツナサリ」[ムクゲ]
北風と潮風に強い植え込みが見られます。

3 ゲートツリー「エノキ」
道を挟んで3本でゲートを演出。道昇降戸壁はクルメツツジ、春に真っ赤な花を咲かせます。

4 シンボルツリー「ウラジロガシ」
愛称:木登りの木。樹木を選んだ畑でそつ呼ばれて大木に育てられました。沿岸によく見られる潮風に強い木です。

5 桜並木「オオシマザクラ」
オオシマザクラは潮風に強いサクラです。

6 東側外周「アメリカダイゴ」
「ユズリハ」[サンゴジュ]
植え込みはイヌツツジ、ウバメガシ、ガクアザジサイなど多くの種類の桜が見られます。

7 南端外周「タブノキ」[ハイネス]
風に強い樹種によって構成された植栽帯です。

8 サクラ広場
シダレザクラ、ソメイヨシノ、オオシマザクラの3種類の桜が見られます。

芝浦エリア
まち歩きルート

スタート

ゴール

●歩行距離 約2キロ ●所要時間 約1時間30分

みなとパーク芝浦

芝浦公園

メタセコイアの並木道

竹芝橋

インプレストタワー
芝浦エアレジデンス
(平成27年度港区景観街づくり賞 奨励賞)

オアーゼ芝浦
(平成28年度港区みどりの街づくり賞)

新芝北運河沿緑地

芝浦ルネサイト
(平成22年度港区みどりの街づくり賞)

芝浦西運河沿緑地

プラタナス公園

1 みなとパーク芝浦
(壁面緑化)
「みなとパーク芝浦」は、芝浦港南地区総合支所、消費者センター、男女平等参画センター「リープ」ら、港区スポーツセンター、介護予防総合センター「ラウッちゃん」が入り、平成26年12月にオープンした港区最大規模の複合施設です。建物は、全体に国産木材を多用するなど、省エネ設計を施しています。

2 芝浦公園「芝浦田んぼ」
「芝浦港南地区みどりのあるまちづくり事業」の一環として設置した「田んぼ」です。毎年、公園の一面で地域の皆さんと一緒に「田植え体験」「稲刈り体験」を開催しています。

3 メタセコイアの並木道
新芝運河沿いの道路に面して植えられた街路樹です。メタセコイアは、「生きている化石」といわれている植物です。

4 竹芝橋「御衣黄桜」
サクラの一種で、開花は、ソメイヨシノより遅く、珍しい黄緑色の花の人量桜です。

5 インプレストタワー
芝浦エアレジデンス
インプレストタワー・芝浦エアレジデンスは、街路樹とマッチし、道路面の植栽と、緑の隣接を思わせる緑地の植栽と、アクロスを与える壁面緑化が評価され、平成27年度の港区景観街づくり賞奨励賞を受賞しました。

6 オアーゼ芝浦
オアーゼ芝浦は、高木や壁面緑化など様々な植栽を施すことによるにぎわいある緑のゾーンの形成が評価され、平成28年度の港区みどりの街づくり賞を受賞しました。

7 新芝北運河沿緑地
芝浦ルネサイトのコンセプトと併せて、意匠デザイン型の型型ライイトや梅子など、が設置されています。

8 芝浦ルネサイト
芝浦ルネサイトは、3つの街区を一体的に計画・整備することで、臨海部の広大な計画エリアに呼吸した連続性が感じられる緑地を形成していることが評価され、平成22年度の港区みどりの街づくり賞を受賞しました。

9 芝浦西運河沿緑地
芝浦アイランドの運河沿いにある芝浦西運河沿緑地には、地理的特性を踏まえ、アジサイなど、潮風に強い植物が多く植えられています。

10 プラタナス公園
公園にあるプラタナスの木は、芝浦アイランドが完成される前に、敷地北側の崖面に育っていたものを、シンボルツリーとして移植したものです。

港南エリア
まち歩きルート

スタート

ゴール

●歩行距離 約1.5キロ ●所要時間 約1時間30分

品川駅港南口
ふれあい広場

汐の公園

品川グラントコモモンズ及び
品川セントラルガーデン
(平成16年度港区みどりの街づくり賞)

汐の公園

港南ビル

品川KSビル
(旧品川サンケイビル)
(平成22年度港区みどりの街づくり賞)

品川フロントビル
(平成24年度港区みどりの街づくり賞)

ピュロー品川

コスモポリス品川

高浜運河沿緑地

品川シーズンテラス

1 品川駅港南口ふれあい広場

2 汐の公園

3 品川グラントコモモンズ及び
品川セントラルガーデン

4 社の公園

5 港南ビル

6 品川KSビル(旧品川サンケイビル)

7 品川フロントビル

8 ピュロー品川

9 コスモポリス品川

10 高浜運河沿緑地

11 品川シーズンテラス

12 パークタワー品川ベイワード

区民景観セレクション

受賞年・受賞地

概要

A 平成29年度

芝浦運河通りのメタセコイア
(芝浦一丁目)

芝浦のランドマーク的存在として景観の主役を担っており、敷地の再開発が完了したこと存在感が確立され、新しい都市景観の軸となっている。

港区景観表彰

景観街づくり賞・景観街づくり賞奨励賞

受賞年・受賞地

概要

C 平成28年度
(景観街づくり賞)

オアーゼ芝浦
(芝浦二丁目16番11号)

賑わいと憩い、ヒューマンスケールの都市的緑が点在するテラス空間を創出

D 平成28年度
(奨励賞)

品川シーズンテラス
(港南一丁目2番70号)

区民の新たなコミュニティの拠り所となる、涼風を呼び込む樹林や水景施設

E 平成27年度
(奨励賞)

インプレストタワー
芝浦エアレジデンス
(芝浦二丁目6番16号)

街路樹とマッチし、道路面の植栽と緑の隣接を思わせる隣地面の植栽や、アクロスを与える壁面緑化が印象的

F 平成23年度
(景観街づくり賞)

TABLOID
(海岸二丁目6番24号)

建物のコンセプト・ワードやメッセージを散りばめたグラフィックは、道路から望む長い壁面に全て手書きで描かれており、倉庫や工場が並ぶ沿岸の周辺地域の活性化に貢献している

受賞年・受賞地

概要

G 平成29年度

GLOBAL FRONT TOWER
(芝浦一丁目6番41号)

湾岸エリアに適した樹種、花木、実の成る樹々、四季を通じて楽しめる植栽

H 平成28年度

オアーゼ芝浦
(芝浦二丁目16番11号)

高木や壁面緑化など様々な植栽を施すことによる、にぎわいある緑のネットワークを構築

I 平成28年度

品川シーズンテラス
(港南一丁目2番70号)

台地と臨海の境界にある立地を生かし、自然生態系の中継点として機能しうる植栽計画

J 平成26年度

港南ビル
(港南二丁目5番7号)

隣接地との間に遊歩道を設け、四季の移ろいを楽しめる花木や草花の植栽を施すなど、近隣の方からも楽しめる植栽計画

K 平成24年度

品川フロントビル
(港南二丁目3番13号)

東西南北それぞれの植栽にテーマ性を持たせ、変化に富んだ植栽空間を創出

L 平成22年度

芝浦ルネサイト
(芝浦三丁目9番14号他)

3つの街区を一体的に計画・整備することで、臨海部の広大な空間スケールに呼吸した連続性が感じられる緑地を形成

港区みどりの街づくり賞

受賞年・受賞地

概要

M 平成22年度

品川サンケイビル
(港南二丁目4番15号)

天井と床の間のスパンレール部に植栽された建物西側の壁面緑化が目を引きデザイン

N 平成21年度

キャピタルマークタワー
(芝浦四丁目10番1号)

地域特性を考慮した多種多様な樹木に加え、水や石を用いた斬新なデザインや工夫がふんだんに盛り込まれている

O 平成19年度

パークタワー品川ベイワード
(港南三丁目5番10号)

隣接する運河沿緑地と一体として、港南の魅力あるランドスケープが創出

P 平成18年度

コスモポリス品川
(港南三丁目6番21号)

建物を囲うように配置されている公開空地には、1年を通して楽しめる樹木がバランス良く配置

Q 平成17年度

ピュロー品川
(港南四丁目1番6号)

花や紅葉の美しい樹種をふんだんに取り入れ、かつ、舗装部を少なくし、張り芝によるやわらかな空間を創出

R 平成16年度

品川グラントコモモンズ及び
品川セントラルガーデン
(港南二丁目16番)

クス、シラカシ、カツラなどやさしいみどりの常緑樹を主体に、豊かな樹林を創出

受賞年・受賞地

概要

M 平成22年度

品川サンケイビル
(港南二丁目4番15号)

天井と床の間のスパンレール部に植栽された建物西側の壁面緑化が目を引きデザイン

N 平成21年度

キャピタルマークタワー
(芝浦四丁目10番1号)

地域特性を考慮した多種多様な樹木に加え、水や石を用いた斬新なデザインや工夫がふんだんに盛り込まれている

O 平成19年度

パークタワー品川ベイワード
(港南三丁目5番10号)

隣接する運河沿緑地と一体として、港南の魅力あるランドスケープが創出

P 平成18年度

コスモポリス品川
(港南三丁目6番21号)

建物を囲うように配置されている公開空地には、1年を通して楽しめる樹木がバランス良く配置

Q 平成17年度

ピュロー品川
(港南四丁目1番6号)

花や紅葉の美しい樹種をふんだんに取り入れ、かつ、舗装部を少なくし、張り芝によるやわらかな空間を創出

R 平成16年度

品川グラントコモモンズ及び
品川セントラルガーデン
(港南二丁目16番)

クス、シラカシ、カツラなどやさしいみどりの常緑樹を主体に、豊かな樹林を創出

受賞年・受賞地

概要

M 平成22年度

品川サンケイビル
(港南二丁目4番15号)

天井と床の間のスパンレール部に植栽された建物西側の壁面緑化が目を引きデザイン

N 平成21年度

キャピタルマークタワー
(芝浦四丁目10番1号)

地域特性を考慮した多種多様な樹木に加え、水や石を用いた斬新なデザインや工夫がふんだんに盛り込まれている

O 平成19年度

パークタワー品川ベイワード
(港南三丁目5番10号)

隣接する運河沿緑地と一体として、港南の魅力あるランドスケープが創出

P 平成18年度

コスモポリス品川
(港南三丁目6番21号)

建物を囲うように配置されている公開空地には、1年を通して楽しめる樹木がバランス良く配置

Q 平成17年度

ピュロー品川
(港南四丁目1番6号)

花や紅葉の美しい樹種をふんだんに取り入れ、かつ、舗装部を少なくし、張り芝によるやわらかな空間を創出

R 平成16年度

品川グラントコモモンズ及び
品川セントラルガーデン
(港南二丁目16番)

クス、シラカシ、カツラなどやさしいみどりの常緑樹を主体に、豊かな樹林を創出

受賞年・受賞地

概要

M 平成22年度

品川サンケイビル
(港南二丁目4番15号)

天井と床の間のスパンレール部に植栽された建物西側の壁面緑化が目を引きデザイン

N 平成21年度

キャピタルマークタワー
(芝浦四丁目10番1号)

地域特性を考慮した多種多様な樹木に加え、水や石を用いた斬新なデザインや工夫がふんだんに盛り込まれている

O 平成19年度

パークタワー品川ベイワード
(港南三丁目5番10号)

隣接する運河沿緑地と一体として、港南の魅力あるランドスケープが創出

P 平成18年度

コスモポリス品川
(港南三丁目6番21号)

建物を囲うように配置されている公開空地には、1年を通して楽しめる樹木がバランス良く配置

Q 平成17年度

ピュロー品川
(港南四丁目1番6号)

花や紅葉の美しい樹種をふんだんに取り入れ、かつ、舗装部を少なくし、張り芝によるやわらかな空間を創出

R 平成16年度

品川グラントコモモンズ及び
品川セントラルガーデン
(港南二丁目16番)

クス、シラカシ、カツラなどやさしいみどりの常緑樹を主体に、豊かな樹林を創出

べいあっぷ グリーン マップ

凡例

- A～F** 港区景観表彰
受賞地
- G～R** 港区みどりの
街づくり受賞地
※詳細は裏面をご覧ください。
- 街路樹**
- イチョウ
 - サクラ
 - ハナミズキ
 - クスノキ
 - トウカエデ
 - オリーブ
 - メタセコイア
 - ヤマモモ
 - アオギリ
 - シダレヤナギ
 - マテバシイ
 - その他

芝浦港南地区で見られる 樹木ガイド



港区景観表彰 (区民景観セレクション・景観街づくり賞)

港区では、平成21年に港区景観条例を施行し、同年に港区景観計画を策定しました。これらの条例・計画に基づき、建築物の建築等の際に区との景観協議を義務付け、助言・指導を行っています。

その一方で、良好な景観の形成に関して功績のあった施設等を表彰することで、広く景観に対する意識の向上を図ることを目的として、平成23年度に景観表彰制度を創設しました。

平成29年度で7回目となる今回から制度を拡充し、これまでの「景観街づくり賞」関係の賞に加え、一般公募による「区民景観セレクション」を新設しました。「景観街づくり賞」及び「区民景観セレクション」を、港区独自の「総合的な表彰制度」として展開し、良好な景観に対する意識を区民・事業者・区で共有していくことを目指します。

港区みどりの街づくり賞

港区では、昭和54年度から建築計画に伴う緑化計画書の提出を義務付け、緑化の指導を行ってきました。緑豊かな都市づくりには、公共の緑とともに、民間施設の緑化が重要な役割を果たしています。このような中で、「港区みどりの街づくり賞」は、環境への配慮と優れた緑化計画を行い、その緑地を維持している区民や事業者の皆さんを表彰し、地域緑化への協力を感謝を示すとともに、さらなる民間緑化の発展を願って、平成16年度に設けられた賞です。